

5月号

ニュースレター

あすか



通算278号

2016年5月10日

6月 訪問看護ステーション始動!

あすか訪問看護ステーション

まつたに のぶこ

管理者 松谷 暢子



利用者様がご自宅で安心して過ごせるように、今までの看護経験を活かしながらお手伝いさせていただきます。みなさまとの出会いを大切にしながら、一歩一歩前へ進んで行きたいと思えます。どうぞよろしくお願いたします。

『あすか訪問看護ステーション』が6月から始まります。

病気や障害のために、ひとりでの在宅生活が不安な方や、ご家族だけでは看護・介護が大変な方のために、看護師が定期的に訪問します。

◇訪問看護とは?

病気や障害を持った人が住み慣れた地域やご家庭で、その人らしく療養生活を送れるように、看護師等が居宅を訪問し、主治医の指示や連携により看護ケアを提供し、自立への援助を促し、療養生活を支援するサービスです。

◇サービスの内容

看護師等がご家庭を訪問し、病状や療養生活を看護の専門家の目で定期的に見守り、適切な判断に基づいたケアとアドバイスで、24時間365日対応し、在宅での療養生活が送れるように支援します。また、医師や関係機関と連携をとり、さまざまな在宅ケアサービスの使い方を提案します。

- * 日常生活の看護や、病状の観察
- * 医師の指示による医療処置
- * 医療機器の管理
- * 検査・治療促進のための看護
- * 精神的・心理的な看護
- * 在宅でのリハビリテーション
- * 認知症のケア
- * ご家族等への介護支援 相談
- * 終末期の看護



◇利用対象者

病気や障害があり、療養をしながらご家庭で生活されている方が対象です。

- * 寝たきり、または寝たきりに近い方
- * 糖尿病でインスリン自己注射ができない方や、健康管理が不十分な方
- * 物忘れがあり、日常生活に不安を感じる方
- * ひとり暮らしや、介護の手が十分でなく在宅での療養生活に不安を感じる方
- * かかりつけ医から訪問看護を勧められた方



医療法人あすかの経営理念 『感謝 尊厳 謙虚 誇り』

医療法人あすかは、地域の患者様、利用者様との出会いに感謝し、信頼される法人として常に最善の医療、看護、介護を提供することを使命としています。私たちの仕事は、人の尊厳を守り、人の人生によりよい影響を与え、支えていくことです。私たちは、心を込めて仕事をします。私たちは謙虚であり、仕事に誇りを持ち、社会に貢献していくことを喜びとしています。

【目次】

1. 訪問看護ステーション始動!	1
2. 高柿さん ごあいさつ	2
3. 健康だより	
4. 事業所だより(しゅりあ)	3
5. 作品紹介(まやる)	3
6. 事業所だより(まやる、野ばら)	4
7. アンケート結果のご報告	5
8. おもしろきかな我が人生～河内肇さん～	6
9. あすか歌声喫茶 6	7
10. 詐欺にご注意ください!	
11. わたしの好きなもの 第27回	8



恥ずかしながら、自らのリハビリに
専念することになりました！



この度、トレーナーの高柿さんが退職されました。長期にわたり、あすかのパワリハを支えてくださった高柿さんから「あいさつをいただきました。高柿さんお疲れさまでした。ありがとうございます。」

15年前のある日、突然副院長から介護施設の新しい取り組み構想「高齢者にパワリハビリテーションの導入」についての相談を受けました。これに賛同し働き始めました。もともとの健康な方やスポーツ選手のフィットネス専門におりました関係上、高齢者施設の事は見たことも聞いたこともない初めての体験で、正直どうやって接遇していいものか、試行錯誤の連続でした。とにかくリハビリマシンの導入設置とその運用にこぎ着け、利用者様との対話を通して、この施設で働く意味を見つけ出し、何とかやれると実感を得て踏ん張って参りました。

そんな中、2年前大分の白杵で開催された「日本泳法研究会」で突然膝の痛みが走り、続いてしびれが出てきて歩行に支障が出て参りました。そのうち治るだろうとたかをくくり、だましましたし仕事に専念しておりました。

「さあ皆さん、なにごとも姿勢が大事ですよ」と利用者様に熱弁をふるっていたとき、一人の利用者様から手招きされ、「あんた腰が悪いじゃろが」と言われて、自分の姿勢の悪さに気づく始末に顔が真っ赤。そういえば、このころ足湯のフットバスが重たく感じ、階段の下りが苦痛で、口ばかりがやたら元気の悪循環。膝の方はどうかという一向に回復せず、最近では夜中にひどいしびれが出たりして睡眠障害など事態は悪い方向。

かくなる上は自分のリハビリをすべきであると決断し退職することに致しました。これまで、上司や同僚の方々には大変なご支援ご指導をいただきました。そして何よりも利用者様との日々のふれあいを通じて学んだ多くのことは私の宝の思い出となりました。

ともかくこれから自らのリハビリに精進し、衰え続ける体をなんとかして正常に戻して、元気な姿を皆様方にお見せできることを念じつつ退職のお礼とさせていただきます。大変ありがとうございました。

(健康運動実践指導者 高柿美恵)

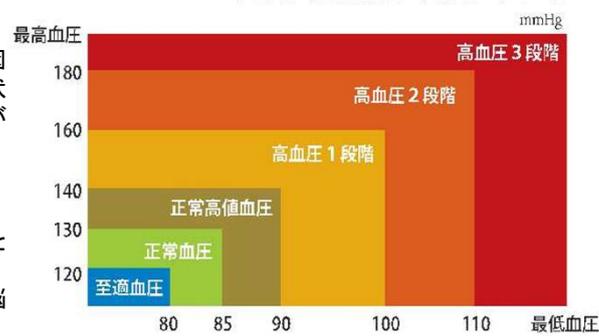
健康だより

2016年5月 Vol.1

身近なところから高血圧予防をしましょう

吹く風が肌に心地よく、外へ出るのが楽しい季節となりました。季節の変わり目はなにかと体調を崩しやすい時期でもあります。しっかり食べて十分な睡眠をとり、規則正しい生活を心がけましょう。さて、毎月お届けしております「栄養だより」は、今月より健康と栄養についての情報をお伝えする「健康だより」としてリニューアルいたします。今月のテーマは「高血圧について」です。

血圧の分類 (世界保健機関/国際高血圧学会)



高血圧とは？

高血圧とは、加齢やストレス、遺伝的な要因、食生活など様々な要因が関係した結果、心臓が血液を送り出す圧が常に高くなってしまった状態のことです。一般的には上の血圧が「140mmHg」以上、下の血圧が「90 mmHg」以上で高血圧と呼ばれます。

血圧が高いとなぜいけないのか？

血管に高い圧がかかる事で血管壁が次第に厚く硬くなります。このことを「動脈硬化」と呼びます。高血圧は殆ど自覚症状がなく、そのまま進行し「心筋梗塞」「脳出血・脳梗塞」「狭心症」などの重大な病気を引き起こす危険性があります。

高血圧対策

①食事

- ・塩分摂取は1日6g未満の摂取量に抑えましょう。
- ・出汁・香味野菜・酸味・辛味など工夫し、物足りなさを補いましょう。
- ・醤油は「かける」より「つけて」♪
- ・野菜を多めにとり、バランスの良い食事を心がけましょう。
- ・カリウムの多い食品をとりましょう。野菜・果物・イモ類・海藻・きのこなどに多く含まれます。
- ・減塩の調味料を活用しましょう。

※食事指導を受けている方は医師にご相談ください

②アルコール量の制限

お酒は1日1合を目安とし、週に1～2日は休肝日をつくりましょう。

1日の摂取目安量

ビール500ml ・ 日本酒1合
焼酎70ml ・ ワイン グラス2杯

③運動

適度な運動習慣を心がけましょう。
※医師の指導のもと運動を行ってください

④禁煙

喫煙は動脈硬化を促進し、心臓・脳虚血障害の危険も高まります。禁煙を心がけましょう。

⑤温度差

起床時や入浴時など温度変化により血圧の変動が大きくなります。高血圧の方は入浴時間を短くするなどの工夫が必要です。また、飲酒後の入浴は急激に血圧が低下する可能性があり、危険ですので控えましょう。

⑥ストレス

ストレスは高血圧だけでなく、様々な心身の不調につながります。リラックスできる時間、睡眠をしっかりととりましょう。

※ポシブルでは皆様の体調管理を行わせて頂いております。体調の変化、薬の変更、主治医の変更等ございましたらスタッフまでお知らせ頂きますようお願い致します。

お花見バスツアー

〜春の大宴会〜

3月28日(月)

4月1日(金)

しゅりあちよーく

「ええ時期に花見になったねえ」と、たくさんの声が上がると、しゅりあちよーくは春のお花見を行いました。毘沙門台く安東、上安の団地内は知る人ぞ知る桜スポットに恵まれた土地です。お花見はバスツアーでした。満開の桜並木に、窓越し数十センチという距離まで近づき、日本の美しい風景を楽しみました。

車内では「昔はお弁当をさげて花見に行きよったよねえ」そうそ



満開よ〜♪



お茶会楽しみじゃね



お抹茶おいしいね〜◎

う、お重を持つて行くくんが楽しみだったよ」と昔懐かしいお花見トークで盛り上がりました。桜を堪能して帰ると、そのままお茶会の席までご案内。春らしい特別メニューから飲み物を選んでいただき、お茶菓子と共に召し上がっていただきました。お抹茶は利用者様がなれた手つきで点ててくださいました。お茶会はいつのまにかにぎやかな宴会となりました。(原 麻莉奈)



作品介绍

まゆるちよーく

花のコースター

ダンボール箱と輪ゴムで作った押し花は、発色がとてもきれいで、コースターの飾り付けにぴったりです。皆さん自由に飾り付けをされました。このコースターでいただく飲み物は格別ですね！



花咲か爺さんがやってきました！

今年7日にかけて広域公園にお花見に行きました。(丸澤所長扮する)花咲か爺さんのお陰で桜は満開！桜の木の下で煎れたてのおいしいお茶を飲みながら、花咲か爺さんを囲んでの楽しいひと時を過ごしていただきました。

利用者様の「幸せを感じるね〜」「桜を見ると懐かしさで胸が膨らむ、さあ頑張ろうと元気になる」「また来年も行けるかね」という言葉が胸に染み込みました。また来年も桜の木の下で大笑いしましょうね。

(藤澤 聡子)



さあ、みなさん お花見楽しんでますか？



花咲か爺さん登場！



あく笑いが止まらんね〜

3月28日(月)〜
まやるちよ〜く



電車でお花見・レッツゴー★

春うららかな日和に、安野の花公園にお花見にでかけてきました。花公園には昔可部線を走っていた電車があり、電車に乗せていただきました。車窓から季節と持参のお弁当を堪能され、「とてもきれい！きれい！お弁当もおいしかったよ〜」と、とても喜んでいただきました。

車窓から見る花も良かったです、遊歩道を歩いて行くとレンギョウの黄色・花桃・桜の彩りがとてもきれいでした。花に囲まれた中、思わず、「写真撮って！」とポーズを決めて写真を撮られていました。

天候にも恵まれ、ゆったりとした中で、春を満喫できた2日間でした。次回も是非、みなさんに満足いただける外出を企画しますね。(宮崎 馨)



美味しそうなお弁当

桜と電車
いいショットです◎



3月30日(水)〜
31日(木)
野ばら



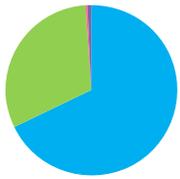
桜も入れて撮ってねー！



電車の前でハイチーズ☆

この度、医療法人あすかでは、入所系の施設を対象に利用者様とご家族を対象にアンケート調査を行いました。たくさんのご意見をいただき有難うございました。みなさまからのご意見を検討し、さらなるサービスの質の向上に向けて努めてまいります。ご意見の一部とアンケート結果を報告いたします。ご協力ありがとうございました。

ショートみどりい



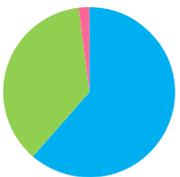
■とても良い ...68%
■良い...31%
■やや悪い...0%
■悪い...1%

- ・常態に応じた十分なケアをしていただき、大変ありがたく感謝しています。これからもよろしくお願いします。
- ・十分満足しております。無理なことも本人は言ったりしていると思いますのに、優しく接していただき有難うございます。
- ・家族(孫、ひ孫たち)が面会する時、ベッド脇でなく、どこか周りの人に遠慮なく話ができるスペースがあると助かります。



身に余るお言葉をいただき、感謝と同時に恐縮しております。まだまだ言葉足らずやコミュニケーション不足で、お伝えできていないことがたくさんあるので、今後、面会時やお手紙等でひとつでも多くご様子をお伝えできるよう心掛けます。
(統括主任 泉富士生)

ショートいわや



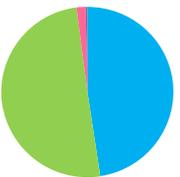
■とても良い ...61%
■良い...37%
■やや悪い...2%
■悪い...0%

- ・様々な心あたかなイベントなど企画いただいて本当にありがとうございます。スタッフの皆様が認知症のことをよくご理解くださっていることに安心する一方で、不愉快なこともおありでしょうが、どうぞストレスを溜めないでいただきますようお願いしています。
- ・時々会いに行ったときには笑顔でいるので、快適に毎日を送らせていただいていることがわかります。
- ・とても助かったのですが、帰宅後に、ぼや~としていたのでびっくりしました。



貴重なご意見、ご指導をいただきありがとうございました。また、うれしいお言葉もいただくことができ、自信にもつながっています。今回のアンケート実施により、接遇面、職員間の連携、自立支援への取り組みの不十分さが目立ちました。安心、安全につながるケアが統一して実施できるよう、さらに努力していきます。
(所長 森元智代)

ショート大町



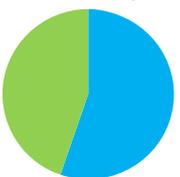
■とても良い ...48%
■良い...50%
■やや悪い...2%
■悪い...0%

- ・室内に洗面所、引出し、テレビもついていて大変よかったです。職員さんみんなよくお世話してくださいました。
- ・安心してお任せできる施設でとても感謝しています。色々ご苦労もあるかと思いますが、これからもどうぞよろしくお願いします。
- ・介助・援助のし過ぎが良くないのではないかと思います。



全体的に、とても良い回答をいただき嬉しく思います。ご指摘いただいた改善点はできることから早急に改善していきます。安心して過ごしていただけるショートステイを目指して、今後も一丸となり頑張ります。
(所長 平田邦江)

つどいの家



■とても良い ...55%
■良い...45%
■やや悪い...0%
■悪い...0%

- ・みなさん、いつも笑顔で接していただき、外で会ってもあいさつをされ、とても気持ちがいいです。今後ともよろしくお願いします。
- ・職員の皆様の間人関係が非常に良いです。仕事とはいえ良く気が付きます。今後ともよろしくお願いします。
- ・利用者本人の状況が、たまにですが共有されていないことがあるように思います。



とても良い評価をいただきありがとうございます。みなさまからの貴重な意見をいただき、改めて気が引き締まる思いです。利用者様の願いや想いをしっかりと受け止めて、職員間の情報共有をしっかりと行い、より良いサービスを提供できるよう努めます。
(所長 中村薫)

おもしろきかな我が人生

レジデンスあすか

河内 ^{こうち}肇 ^{はじめ}さん 昭和6年4月5日生まれ(85歳)

宝物・・・現役時代の友人とやりとりしたお手紙

「苦しかった難局を乗り越え今は幸せ！」



【おとなしかった子どもの頃】

私は中区鶴見町で姉と弟の三人兄弟の長男として生を受けました。生まれつき病弱であったためか、姉や弟に比べ多少チャホヤされたと思います。私だけ3日と明けず小児科に通院していたことは、極まりない親不孝者だったと思います。

幼少時は内向的で、影の薄いおとなしい子でした。小学生の頃の成績は中の下だったと思います。やる気を出し始めたのは旧制中学に入ってからで、努力の甲斐あってクラスで1〜2番となり級長あるいは副級長になることもありました。

戦時下のため続けて学業に専念できず、昭和18年にペンを捨て、軍需工場に学徒動員命令がくだり、全校生徒が三菱重工観音工場に動員されました。

【奇跡に近い出来事】

終戦の年、私は旧制中学の2年生で、父親は海軍軍人で大竹潜水学校田名分校(山口県)に勤務していました。その関係上、家族は海軍官舎に引っ越したので、私も山口県の学校に転校を希望しましたが「非国民じゃー」と怒鳴られ仕方なく三菱工場での寮生活を送りました。

日増しに家族に対する思いが募り、8月4日の深夜、上級生と2人で外壁を乗り越え脱出し、広島駅まで歩き続けました。翌日の朝8時過ぎのSLで広島を後にした様に記憶しております。それで原爆を逸れたことは本当に奇跡

に近いと思います。

原爆で亡くなった方を偲ぶ時、私だけ身勝手な行動をとり大変申し訳ない事をしたと自責の念が耐えません。終戦と同時に焼け野原の広島市内を抜け、父の実家に辿りつきました。

その後広島市内に戻り基町高校で奨学金をもらいながら勉学をとり卒業しました。教師になることが夢だったので、当時は食べていく事が精いっぱいだったので、当時の両親の事を思うと進学を諦め、就職組に編入し気持ちを切り替えました。

【苦勞したが充実した金融マン時代】

政府系の特殊銀行に就職しましたが、学卒出が多く肩身の狭い思いと苦勞の連続でした。金融機関は信用を重んずるところで「正確性」「人間関係」「言葉遣い」「接客マナー」「服装」などが特に注意事項でした。県内外各地で勤務し約20年ぶりに広島支店に戻り広島総合卸センターの専務理事、広島織の役員などを歴任し満60歳で退職しました。

【最愛の妻との死別と病魔との闘い】

退職後は家庭中心にと考えていた矢先の平成3年8月、34年間連れ添った最愛の妻を乳癌で亡くし、大きなショックで何も手につかない日々が続きました。娘から元気を出すようにと叱咤され、我に返りました。

その頃ある企業の会長さんから経理業務の依頼を受け手伝うことになりました。順調に推移していたある日、体調

に異変が起こり県病院に緊急搬送されました。診断は脳梗塞でした。ただちに右側頭部のバイパス手術を受け、リハビリに励みました。

【レジデンスに入居した経緯】

しゅりあちよーくに通い趣味を生かした生涯教育やリハビリに専念していた頃、脳梗塞の後遺症が残る左側を下に転倒してしまいました。診断結果は左大腿部骨折で人工骨頭手術を受けました。術後は転院しリハビリに明け暮れ、杖歩行が可能になった頃レジデンスの話の伺いました。とりあえず見学させていただいたところ、私も娘も気に入りました。レジデンスで生活して約9か月、入居者の皆さんと楽しく充実した日々を送っています。残り少ない人生となりましたが、一生忘れがたいものと感謝の気持ちを心に秘め今日に至っております。



昭和63年8月
島根・安来市にて

昨年のケアプラザ忘年会でのカラオケ大会では、見事優勝という快挙をなすとげられた歌のお上手な河内さん。厳しい時代を生き抜いて来られた人生経験のお話には、スタッフ一同学ばせて頂くことが沢山あります。これからも、どうぞよろしくお願いたします。(東條 みのり)

あすか歌声喫茶



あすか歌声喫茶
店長 くにもり 国森 鈴子さん

※絵：ショートいわや 前川力人

◆開店時間：
午後1時30分～4時30分
◆開店場所：
つどいの家＝月・金
療養センター＝火・木・土

ドリンクメニュー
* コーヒー
* 紅茶
* ココア
* 緑茶
* 昆布茶
ほか

こぼれ話 アラカルト パート③

どの歌もその背景を知ると、それまでとは違った想いで歌つたりできます。

『港』♪♪空も港も夜は晴れて♪ 「この曲は明治時代の、活気ある宇品港の風景をスケッチしたものを曲にしたそうで、明治の唱歌の中でも最もよく歌われた曲の一つだそうです」と説明しますと、「おらが町の歌」感覚で歌つて下さいます。

流行歌には馴染みがうすいという方もいらっしやいます。

修身や音楽の授業で習われた『紀元節』『天長節』『明治節』『二宮金次郎』『桜井の訣別』『児島高徳』『水師営の会見』などは欠かせない曲です。中でも、『水師営の会見』は10番までありますが、覚えていらつしやる方も居られます。

♪♪旅順開場約成りて 敵の將軍ステッセル 乃木大将と会見の 所はいずこ水師営♪♪で始まり、女の子達はおじやみや穂つきをしながら歌つていたそうです。

楽曲解説によると、日露戦争の際、日本軍の攻撃によって旅順城が開場し、明治38年1月5

日、日本軍司令官の乃木希典とロシアの司令官のステッセルが会見したものを歌つたもので、2人の和やかな会見の様子がよくわかるように、気持ちよく歌われており、歌詞の「きのうの敵はきょうの友」という言葉など、これがもとで一般化したそうです。後日談として、ステッセルは敗戦の責をロシアで問われ死刑を宣告されたが、乃木は旅順での彼が勇敢有為であったことを弁護して命を救った。のちに乃木が明治天皇の崩御に際し殉死を遂げた時に、ステッセルは深い哀悼の意を表してきたという話がありました。

短音階であることと日本人好みの哀愁が愛唱歌として広く歌われたそうです。

余談ですが、広島修道学園の初代理事長は乃木氏と親友関係にあり、日露戦争旅順総攻撃の際、乃木氏の御息お2人が戦死し、「二子を失った今、乃木家存続のために養子を迎えたらどうか」という内容の手紙の返信が、数年前見つかり公開されました。

乃木氏からの返信の内容は、「我が子も失くしたが、戦死傷者は5万5千人、よそ様の大事な御息も大勢失くした今、乃木家の存続は考えていない」という趣旨の巻き手紙でした。

乃木希典の人柄も広く愛唱された一因だったのかもしれない。

詐欺に「注意」ください！

先日、県内で、郵便局員になりました特殊詐欺が発生しました。手口は、自宅近くの郵便局員になりました犯人が

「なくなった〇〇さんの口座に残高があります」

「あとひと月で口座の残高が国庫にはいつつしまします」

「口座を整理するために通帳を受け取りに行きます」

「暗証番号は何番ですか？」
などと、嘘の電話をした後に

通帳を自宅まで受け取りに来る
というものです。

また、自宅に受け取りに来た犯人の特徴は郵便配達員とよく似た紺色の作業着を着て、首から名札を掛けている

というもので、本物の郵便局員に見せかけており、手口は巧妙になっています。

☆だまされないうために☆

◆郵便局では、故人の口座を整理するサービスは行っていません。

◆相手が公的機関を名乗っても、すぐに信用することなく、正しい番号を調べるなどして確認しましょう。

◆絶対に、他人に通帳を渡したり、暗証番号を教えたりしないようにしましょう。

(広島県警察本部 犯罪情報官 速報より)

わたしの好きなもの 第二十七回



デイサービスセンター
あすか大町
飯田 くにこ 郡子さん
【生け花】

「かれこれ30年くらいになるでしょうか...」
—飯田さんが今も週1回八丁堀まで通われるのは、いけばな小原流のお稽古に行かれるためです。

「習い始めた頃は、まだ私の子どもが小さかったんですがね、『親戚が先生をしているから一緒にやらない?』と近所の人に誘われたんです。もともと生け花に興味があったんで、縁があったんですね」

—その後もご主人の転勤で引越しをされてもやめることなく、先生や教室を紹介してもらって、現在まで続けてこられたそうです。
「やっぱり好きだから続いたんでしょうね。今はもう参加していませんが、研究会にも行ってましたよ」

—研究会とは年に5、6回あって、級によつて生け花の題材が決められ、同じ級の人たちが時間内に活けて、先生に講評していただくものだそうです。

「研究会のための練習がきつかったですかね。同じ級のたくさんの方の生徒さんが参加される中、良い評価をもらい、優秀作品の中の代表

で、みなさんの前にわたしの作品が置かれた時は嬉しかったですね。研究会ではほかの人の活け方を見ることもできるのも、刺激になりました。」
「今の先生はわたしと同じ歳なんですよ。どれくらいの付き合いになるかしら?これからも続けて楽しんでできたらいいですね」



作品と一緒に



2004年の作品



お稽古の風景

いつも優しい笑顔で参加してくださる飯田さん。レクリエーションのゲームでは、毎回一生懸命楽しんでくださいます。良い先生との出会いもあって、生け花を長く続けてこられたそうです。これからのいろいろな作品に挑戦してくださいね。楽しみにしています。

(中越 尚子)

医療法人あすかの関連施設

緑井3丁目20-1

あすか居宅介護支援事業所

082-8330-5177

リハビリデイ・ポシブルみどりい

あすか病児保育室

児童デイサービス ぱるみどりい

緑井2丁目12-25

高橋内科小児科医院

デイサービスセンター

まやるちよく

通所リハビリテーション すてっぷ

ショートステイ みどりい

小規模多機能型居宅介護事業所 つどいの家

毘沙門台東1丁目24-16

デイサービスセンター

しゆりあちよく

デイサービスセンター 野ばら

あすか療養センター 緑井3丁目40-30

毘沙門クリニック

ショートステイ いわや

通所リハビリテーション 野の花

あすかケアプラザ 中須1丁目26-12

ヘルパーステーション あすか大町

デイサービスセンター

あすか大町

ショートステイ あすか大町

サービス付き高齢者向け住宅

あおぞら保育園 レジデンスあすか

緑井3丁目10-28

児童デイサービス

ぱるびしゃもん

緑井2丁目13-17 2F

児童デイサービス ぱるひよし

「ニューズレターあすか」は
当法人のホームページ上でも見ることができます
全編カラーで掲載しておりますのでぜひご覧ください
<http://www.asuka-net.or.jp>



医療法人あすか

Mail: asuka@smail.plala.or.jp

〒731-0103 広島市安佐南区緑井2丁目12-25

TEL: 082-879-3143 FAX: 082-879-3190

(編集:新宅 佳那子)

【編集者のつぶやき】

致丸さん降板...密かにわたしにとっては衝撃的な出来事でした。実は時々親とるんです! 楽さんとのやりとり、面白かったのに... 御年79歳! 『笑点』5代目司会者で、どうやら第1回の放送開始からのメンバーのようすです。もはやシラカンスみたいな方ですね笑 後任の司会者はまだ決まっていないうつて...。実は今、上司と2人で、「あの人でもない、この人でもない...」と勝手に次の司会者予想をしております。司会者も気になります。追加メンバーもいるんじゃないかと、気になる今日この頃です。期待に胸が膨らみます笑